

第8回 地域道路経済戦略研究会 議事概要

1. 日時

平成30年10月31日（水）16:00～18:00

2. 出席者

<委員（本省）>

羽藤英二座長、井料隆雅委員、福田大輔委員、日下部貴彦委員、
布施孝志委員

<委員（地方）>

柳沼秀樹委員、倉内文孝委員、金森亮委員、宇野伸宏委員、
藤原章正委員、塚井誠人委員、力石真委員、吉井稔雄委員

3. 議事

- (1) 地域道路経済戦略研究会の主な取組について
- (2) 地方研究会からの報告
- (3) 全体意見交換

4. 議事概要

- (1) 地域道路経済戦略研究会の主な取組について
地域道路経済戦略研究会の主な取組について報告した
- (2) 地方研究会からの報告
 - ① 関東地方研究会
「災害・リダンダンシー」、「公共交通支援（高速バスプローブデータ）」、「3環状道路ネットワーク効果の把握」、「鎌倉エリア観光渋滞対策」に関する取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。
 - ② 中部地方研究会
「適切な情報提供による道路交通の最適化」、「大規模イベント時の円滑な観客輸送の実現」、「訪日外国人観光客レンタカーピンポイント事故対策」に関する取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。
 - ③ 近畿地方研究会
「ミッシングリンク」、「交通安全」、「訪日外国人観光客レンタカーピンポイント事故対策」に関する取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。
 - ④ 中国地方研究会
「抜け道道路と事故の関係」、「広島空港アクセスの時間信頼性」に関する取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。
 - ⑤ 四国地方研究会
「ドライバー不足と生産性向上分析」、「交通安全」に関する取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。
- (3) 全体意見交換会
各研究会からの報告を受け、蓄積されたETC2.0プローブデータの更なる利活用のあり方や他のICTデータと組合せた分析等について意見交換がなされた。